

# 補足説明資料

---

メディカル・データ・ビジョン株式会社

(証券コード：3902)

2022年11月14日

<b>1</b>	当社のビジネスについて	-----	3
<b>2</b>	当社が保有するデータについて	-----	11
<b>3</b>	会社概要	-----	15
<b>4</b>	参考資料 決算数値・財務諸表	-----	20

# 当社のビジネスについて

---



# MDVのビジネスモデル

良質な医療データを集積

分析・活用→医療の質向上に貢献

生活者へ還元

データネットワークサービス

医療・健康情報を集積



病院



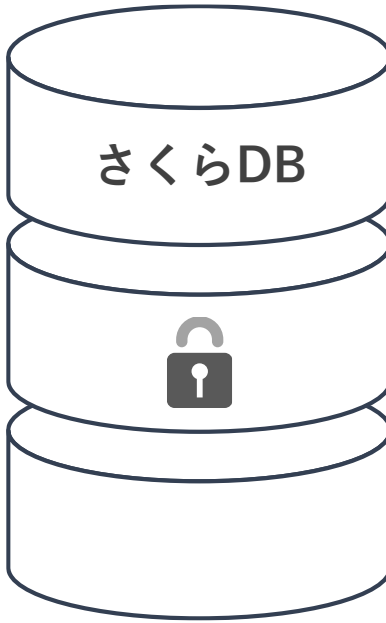
検診・健診センター

システム提供

システム利用料

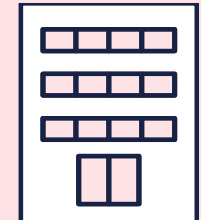
二次利用許諾・同意を得た医療・健康情報

MDV  
medical.data.vision



データ利活用サービス

医療・健康情報の分析サービスを提供



企業

データ分析

※二次利用許諾を得た情報のみ

データ分析費用

医療・健康情報



生活者

## ビジョンに沿って、事業領域・売上・規模を順調に拡大してきた



### ■ データネットワークサービスの土台構築

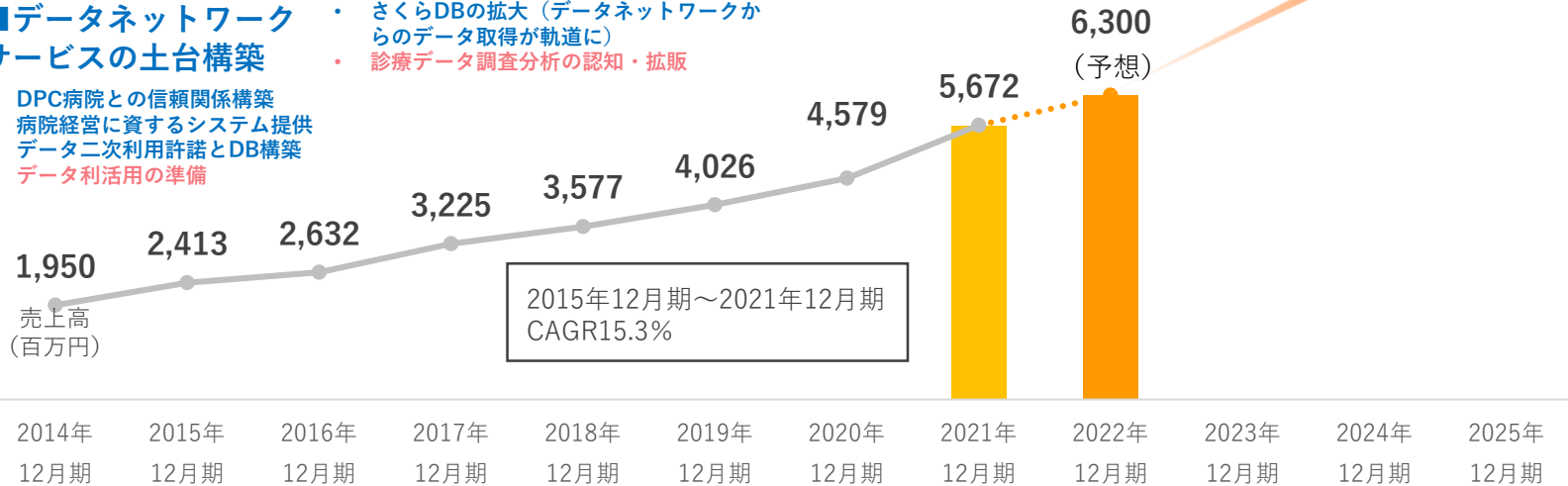
- ・ DPC病院との信頼関係構築
- ・ 病院経営に資するシステム提供
- ・ データ二次利用許諾とDB構築
- ・ データ利活用の準備

### ■ データ利活用サービス開始

- ・ データ利活用の新たなマーケットの開拓
- ・ さくらDBの拡大（データネットワークからのデータ取得が軌道に）
- ・ 診療データ調査分析の認知・拡販

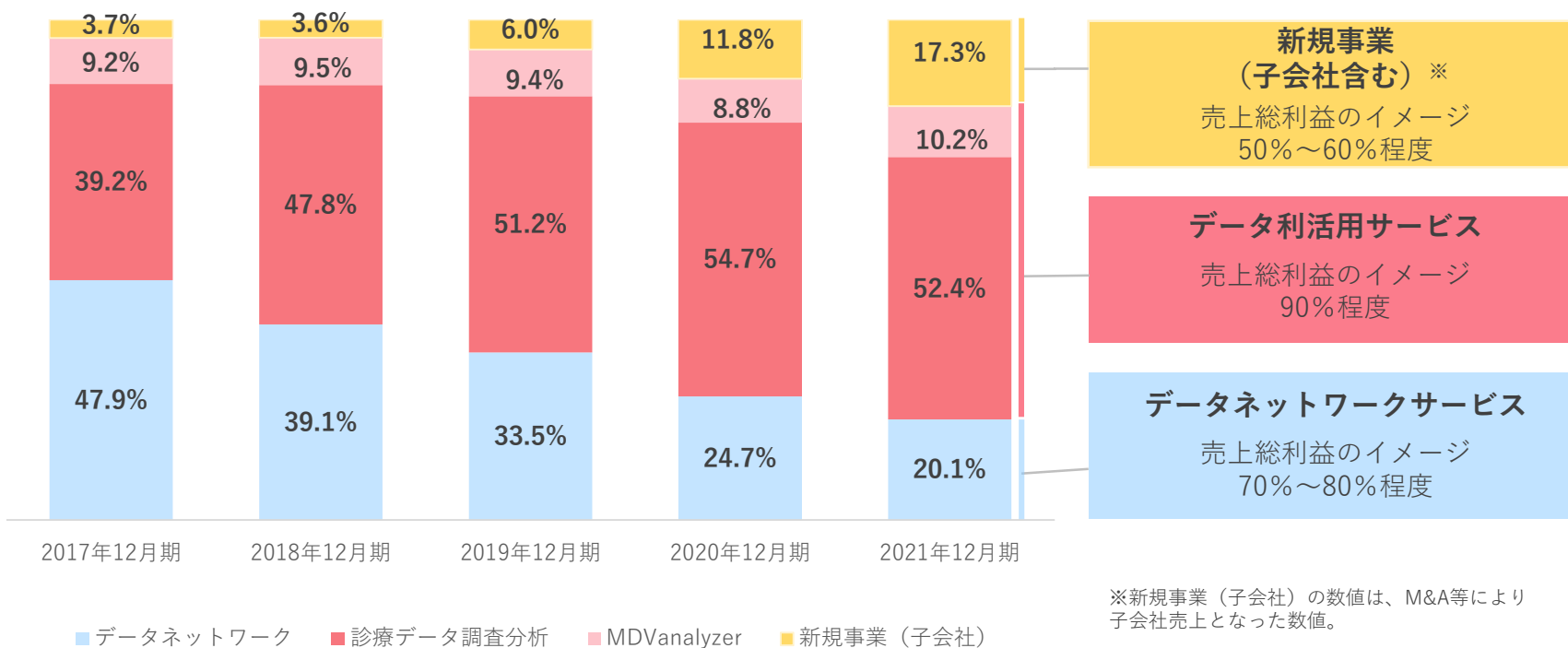
### ■ データ利活用サービスが成長軌道へ

- ・ マーケットが拡大する中での事業成長
- ・ データとDBのさらなる強化に着手
- ・ 成長加速のためのM&A
- ・ 生活者への情報還元スキームの検討



# サービス別の売上高構成比の推移

データ集積の鍵はデータネットワーク、売上はデータ利活用に  
M&Aなどによる新規事業の売上高比率も上昇してきている



## 大きく成長する医療・ビッグデータ市場において 国内最大規模の良質な医療データを保持

### 事業環境

- 日本の医療現場から、貴重な**DPCデータ**を国内最大級に集積(4,120万人)している
- 医療の質を高める目的に合致した**有力なDPC病院との信頼関係を構築**
- DeNAグループと連携し、**保険者データでも国内最大級（約1,800万人）のDBを構築**
- データ利活用サービスが属する市場は今後も急成長が見込まれる市場

### ビジネスモデル

- ITだけでなく、営業力を基礎とした**ハイブリッドモデル**
- 簡単に超えられない**参入障壁のあるビジネス領域**
- データ利活用サービスの利用領域は拡大し、展開余地大きい

### 収益構造

- 主要なビジネスモデルは**高い粗利益率**
- データネットワークサービスはストック型のビジネスが主だが、データ利活用サービスはストック&フロー型のビジネスモデルであり、バランスの取れた事業構造

## データ利活用サービスの成長スピードUPと BtoCビジネスの種まきを進める

	機会	課題
データ ネットワーク サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>クラウド化による販売先の拡大</li><li>健診システム販売の全国展開</li><li>子会社事業の成長余力</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>オンプレ型サービスの伸び悩み</li><li>ローンチしたサービスの伸び悩み</li></ul>
データ 利活用 サービス	<ul style="list-style-type: none"><li>市場拡大、データ活用メリットの浸透</li><li>製薬会社以外での利用促進</li><li>DeNAグループとの連携による国内最大規模の保険者データの獲得</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>成長スピードの維持・向上</li><li>データ分析人材の確保と育成速度UP</li></ul>
新規事業	<ul style="list-style-type: none"><li>生活者向け大規模ヘルスケアDB不在</li><li>B2Cヘルスケアビジネスの成長</li><li>BlockChainやAIなどの新技術</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>B2C向けビジネスモデルの確立</li><li>SBIグループなど他社との連携スピードUP</li></ul>

- ① DPCデータを基にしたビジネスはデータの継続的取得と範囲拡大に注力
- ② 本サービスの売上拡大は、新規事業の方に注力している

	種まき期	投資期	拡大期（投資回収）
位置づけ	成長投資		CF創出
想定する状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業理念に合致し、中長期的に成長可能な市場の発掘</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高成長軌道</li> <li>収支が改善していく状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成長安定化</li> <li>投資回収とCF創出</li> </ul>
製品・サービス	Doctorbook（医科向け） <b>New!</b> MDV Must（小規模病院向け）	Doctorbook（歯科向け） システムビー・アルファ（健診システム）	EVE Medical Code

- ・ DPCマーケットの成長性は限られている
- ・ 国内最大規模のシェア維持とKOL的な病院との関係性の維持・強化が重要

## 同サービスにおける基本方針

「データ利活用サービスに転換可能なデータ量の維持・拡大」  
 →DPC市場での売上やシェアの拡大ではない。DPC以外の市場へは積極的に投資していく

## どう発展させていくのか？

- ・ データ利活用サービスに有用なDPCデータを継続的に取得可能な医療機関との関係を維持・発展させる
- ・ システム更新などを通じて、対象範囲をリアルタイム情報に徐々に進化させ、データベースを刷新・強化し続ける
- ・ 新規事業として、マーケットサイズが大きい市場への積極的なチャレンジを進める

- ① マーケットの拡大が想定されるため、成長率を意識していく
- ② 当社データの強みを市場に認知させつつ、パイプラインを拡大していく

	種まき期	投資期	拡大期（投資回収）
位置づけ	成長投資		CF創出
想定する状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業理念に合致し、中長期的に成長可能な市場の発掘</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高成長軌道</li> <li>収支が改善していく状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>成長安定化</li> <li>投資回収とCF創出</li> </ul>
サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>New!</b> DPC+ 健保データ（拡大推計）</li> <li><b>New!</b> 海外の調査依頼（アライアンス）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>診療データ調査分析（製薬向け）</li> <li>診療データ調査分析（生保向け）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>MDV analyzer</li> </ul>

- 市場の拡大が続く
- 当社データの強みと認知の拡大

## 同サービスにおける基本方針

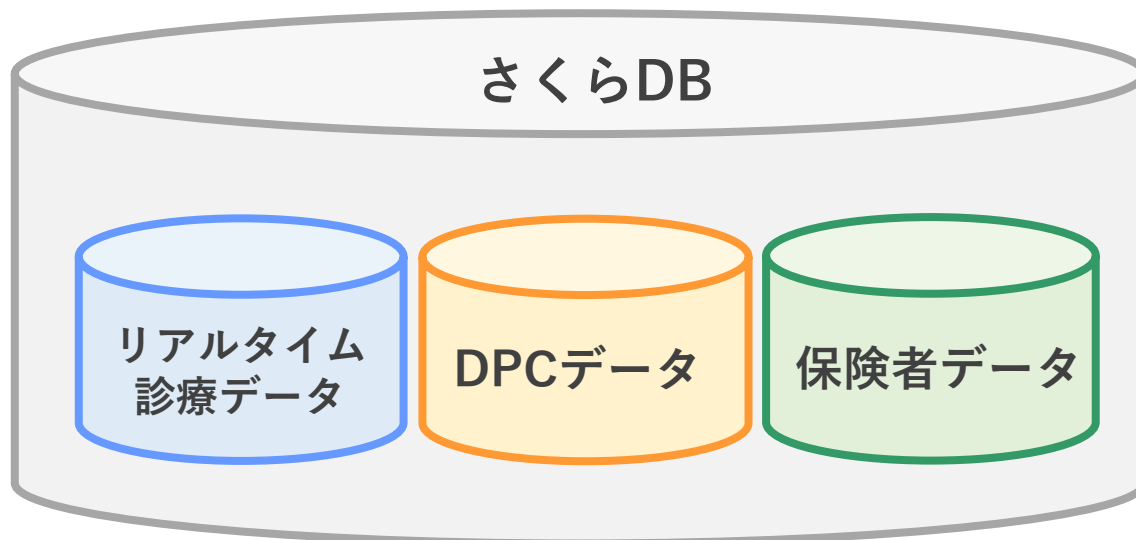
「市場の拡大スピードに負けない成長率の維持・拡大」  
 → 製薬会社向けを深掘りするだけでなく、他社が獲得している領域へも積極的に進出していく

## どう発展させていくのか？

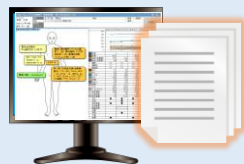
- 当社のデータの強みや新たに導入したデータ一元化による拡大推計モデルの優位性を市場に認知させていく
- パイプラインを広げることで獲得件数を伸ばし、人材採用を強化することでサービスを拡張させる
- 製薬会社のマーケティング市場だけでなく、創薬や生命保険会社への関わりを強化していきたい

# 当社が保有するデータについて

---



## リアルタイム診療データ



特長

検査結果、画像、予約情報など  
院内の全データ

即時性

## DPCデータ



特長

急性疾患の治療・手術等の情報が中心  
豊富な患者データ（全年齢、全保険種類）

重症度情報（腫瘍ステージなど）

分析の拡張性（例:検査データとの組み合わせ）

## 保険者データ

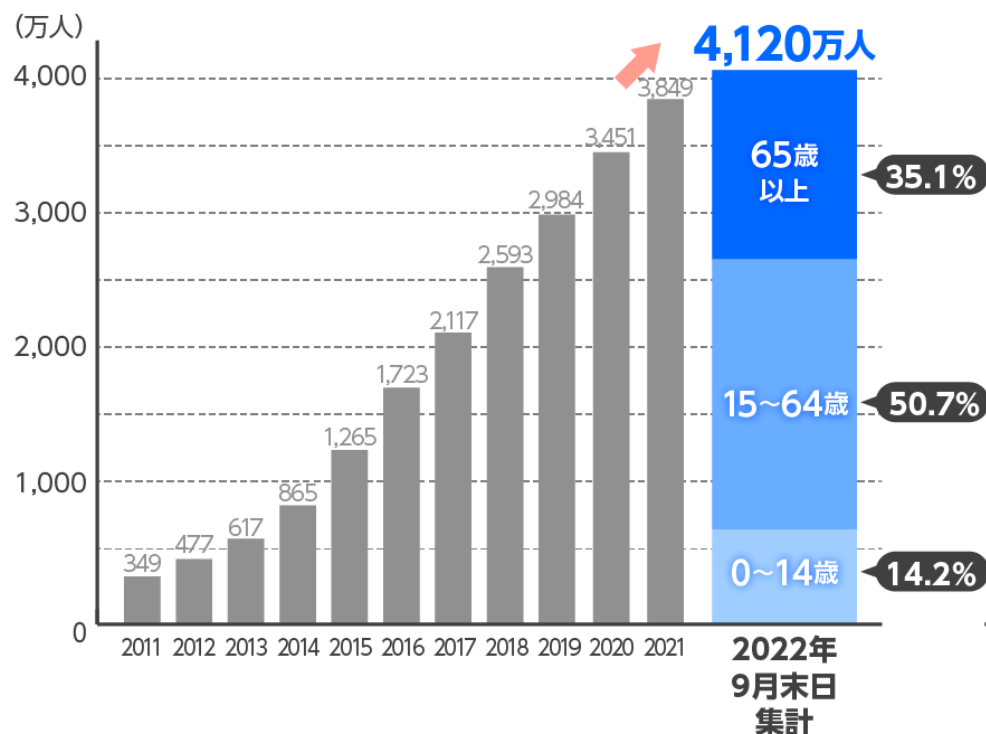


特長

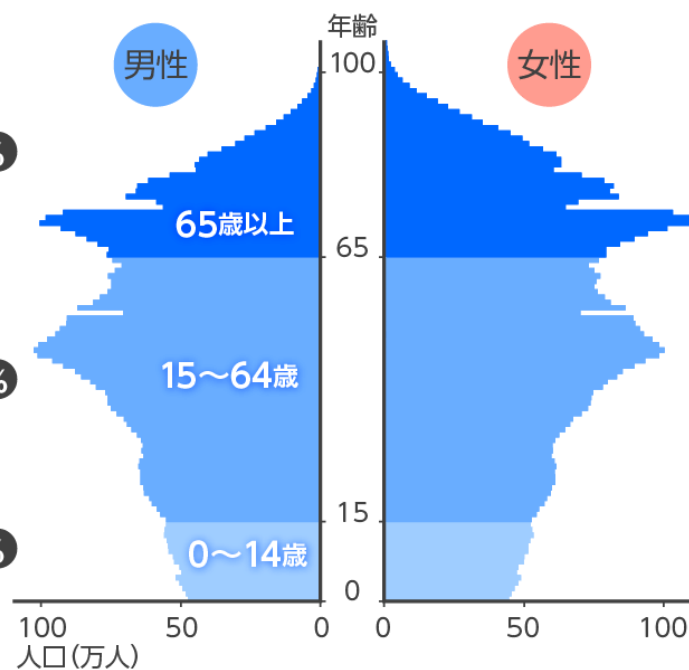
慢性期や軽度疾患の情報が中心  
個人のトラッキングに強み

診療DBの実患者数が4,000万人を突破（2022年9月集計 4,120万人）  
診療DBを年齢階層別に見ると、この国の人口分布とほぼ重なる

## 診療データベースの実患者数推移



## 人口ピラミッド(2020年)



出展:「日本の将来推計人口(平成29年推計)」(国立社会保障・人口問題研究所)  
(<http://www.ipss.go.jp/site-ad/TopPageData/2020.png>)を加工して作成

# データの活用先、活用目的（例）について



## ■ 主な活用先



製薬会社



医療機器・材料会社



アカデミア



研究機関

## ■ 活用目的（例）

- ・製造販売後データベース調査
- ・薬剤の処方実態調査（疾患別、診療科別）
- ・プロモーション情報収集、エビデンスの抽出
- ・ターゲット探索、分析
- ・疾患発症要因の分析
- ・安全性や有効性の検証、エビデンスの抽出
- ・フィージビリティ調査
- ・研究用データ
- ・適用拡大                      etc

# 会社概要

---






# 会社概要（2022年6月末現在）

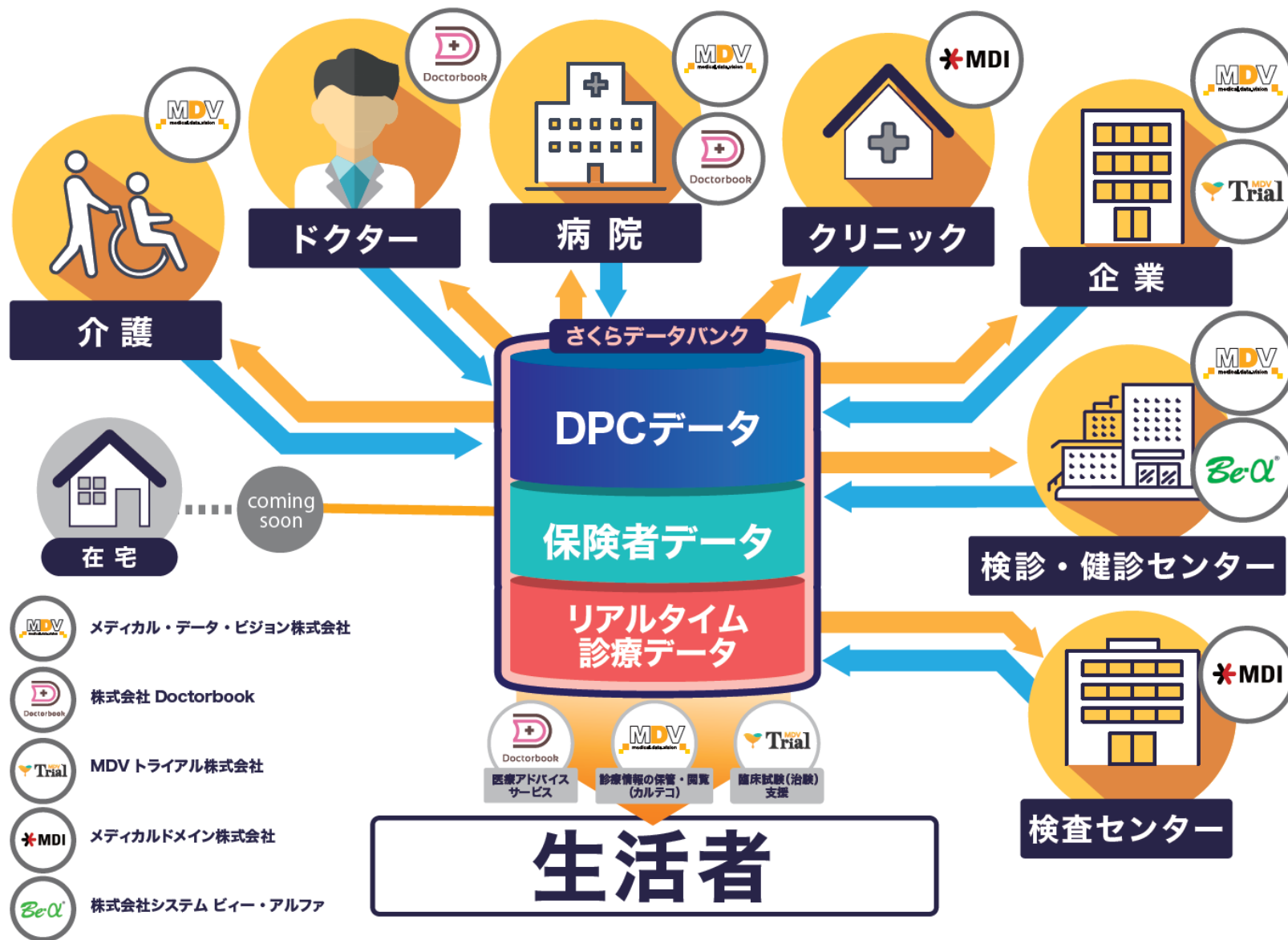


会社名	メディカル・データ・ビジョン株式会社 Medical Data Vision Co.,Ltd.
設立	2003年8月20日
本社所在地	東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階
従業員数	255名（連結 2022年9月末現在）
資本金	9億9,266万1,739円
代表取締役社長	岩崎 博之
業種・証券コード	情報・通信 東京証券取引所プライム市場(3902)（2016年11月24日東証一部上場） ※マザーズ市場上場（2014年12月16日）
主要株主	SBIホールディングス(株) (24.63%) (株)メディパルホールディングス (8.41%) 岩崎博之（代表取締役社長） (2.09%) シミックホールディングス(株) (1.59%) ※発行済株式総数から自己株式を除いた持株比率
主なグループ会社	(株)Doctorbook (株)システム ビー・アルファ MDVトライアル(株) メディカルドメイン(株)

# 主なグループ会社・事業概要

会社名	事業概要
 メディカル・データ・ビジョン株式会社	<ul style="list-style-type: none"><li>・医療データ分析、調査、コンサルティング</li><li>・経営分析システム開発、販売、保守</li></ul>
 株式会社システム ビー・アルファ	<ul style="list-style-type: none"><li>・健診システムなどソフトウェア開発・販売・保守</li><li>・電子カルテ等の代理店販売</li></ul>
 株式会社 Doctorbook	<ul style="list-style-type: none"><li>・医療動画情報サイトの制作、運営</li></ul>
 MDVトライアル株式会社	<ul style="list-style-type: none"><li>・データに基づく治験事業</li><li>・SMO事業</li></ul>
 メディカルドメイン株式会社	<ul style="list-style-type: none"><li>・診療支援システム</li><li>・各種データコンバータ等の開発、販売、保守</li></ul>

# グループ戦略 医療・健康データの一元化と利活用



# 主たる商品・サービスの概要

## 【データネットワークサービス】

商品名	商品概要	価格
EVE	出来高請求とDPC請求の差額分析、患者数・在院日数・医療資源などの各種指標を疾患別・症例別に分析かつ他院との比較（ベンチマーク）ができる。 他院との比較ができるベンチマーク機能を活用して自院の傾向や特徴を明らかにすることで、強み弱みを把握し、病院経営の根幹である診療方針の具体的な検討が可能。	初期導入費用等：400万円 月額保守費用等：5万円/月
Medical Code	DPCデータや電子レセプトデータなどの標準フォーマットデータを活用し、病院原価計算や診療単価の向上等、病院経営を多角的に支援。 ユーザ登録は無制限のため、院内での円滑な情報共有、意識改革・改善行動を促進し、経営改善が可能。	初期導入費用等：820万円 月額保守費用等：10万円/月
MDV Act	病院経営分析に必要な指標を一覧表示できる、既存製品の「EVE」「Medical Code」を用いた分析の入り口となるクラウド型アプリケーション。 DPC病床のほか、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟の各種指標についても他院との比較（ベンチマーク）ができる。	無償（今後、有償機能を提供予定）

## 【データ利活用サービス】

商品名	商品概要	価格
MDV analyzer	日本最大規模の診療データベースをもとに、お客様ご自身で患者数や処方日数、処方量などを容易に分析していただけるWEB分析ツール。 疾患や薬剤だけでなく、手術や検査など実際の診療行為を起点とした多角的な分析も可能。	年間2,000万円
診療データ調査分析	お客様のご要望に応じたオーダーメイドのレポート等をご提供。	平均単価350万～400万円/1案件

< 参考資料 >

決算数値・財務諸表

---

# サービス別売上構成、売上高（累計）推移

(百万円)	2019年度				2020年度				2021年度				2022年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
データ利活用 サービス 売上合計	509	1,053	1,612	2,511	638	1,283	2,017	2,977	877	1,628	2,450	3,610	1,020	1,885	2,821	
MDV analyzer	88	185	282	377	96	191	289	400	114	245	403	578	186	372	549	
診療データ 調査分析	401	827	1,271	2,060	509	1,048	1,670	2,506	738	1,345	1,998	2,972	826	1,494	2,240	
新規事業(子会社)	19	40	59	73	31	44	56	69	23	36	49	59	7	18	30	
データネットワーク サービス 売上合計	359	733	1,144	1,514	404	762	1,136	1,602	552	1,007	1,501	2,061	490	971	1,506	
フロー型	105	221	342	407	65	109	145	220	68	107	151	252	67	135	168	
ストック型	232	468	704	940	236	463	685	909	220	443	665	886	222	443	664	
新規事業(子会社)	21	43	97	166	102	189	304	472	262	455	684	922	200	393	673	

主要業績指標	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	2020年12月期 実績	2021年12月期 実績	2022年12月期 第3四半期
売上高 (百万円)	2,632	3,225	3,577	4,026	4,579	5,672	4,327
売上高成長率 (%)	9.1	22.5	10.9	12.5	13.7	23.9	9.5
営業利益 (百万円)	430	569	351	809	1,146	1,594	1,168
経常利益 (百万円)	415	565	351	804	1,148	1,592	1,159
経常利益率 (%)	15.8	17.5	9.8	20.0	25.1	28.1	26.8
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	178	354	69	554	700	1,087	776
1株当たり当期純利益 (円)	4.67	8.86	1.74	13.85	17.72	27.74	20.30
純資産 (百万円)	2,809	3,164	3,278	4,023	4,136	4,205	3,530
総資産 (百万円)	3,194	3,752	3,865	4,948	5,321	5,534	4,726
1株当たり純資産 (円)	70.22	79.08	81.91	99.68	104.00	106.69	90.20
ROA (%)	13.7	16.3	9.2	18.3	22.4	29.3	22.6
ROE (%)	6.7	11.9	2.2	15.3	17.3	26.3	21.8
自己資本比率 (%)	88.0	84.3	84.8	80.6	77.0	75.1	72.9
売上原価 (百万円)	458	619	797	662	697	1,028	777
販売費及び一般管理費 (百万円)	1,743	2,037	2,428	2,554	2,736	3,049	2,381

※ 1株当たり指標につきましては、過去に実施いたしました株式分割を勘案した数値を記載しております。

# 売上構成、その他指標、キャッシュフロー計算書

売上構成 (百万円)	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	2020年12月期 実績	2021年12月期 実績	2022年12月期 第3四半期
データネットワークサービス	1,438	1,571	1,467	1,514	1,602	2,061	1,506
データ利活用サービス	1,194	1,654	2,110	2,511	2,977	3,610	2,821

その他指標	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	2018年12月期 実績	2019年12月期 実績	2020年12月期 実績	2021年12月期 実績	2022年12月期 第3四半期
「EVE」導入病院数推移 (病院)	791	799	801	802	772	770	748
「Medical Code」導入病院数推移 (病院)	224	265	274	281	260	250	237
MDV大規模診療データベースの実患者数推移 (万人)	1,723	2,117	2,593	2,984	3,451	3,849	4,120

キャッシュフロー計算書 (百万円)	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
現金及び現金同等物の期首残高	1,751	1,959	1,697	1,574	2,944	3,177
営業活動によるCF	196	486	120	1,202	964	1,082
投資活動によるCF	△144	△739	△271	△31	△142	△26
財務活動によるCF	139	△7	28	199	△589	△1,030
現金及び現金同等物の増減額	191	△261	△123	1,370	232	25
現金及び現金同等物の期末残高	1,959	1,697	1,574	2,944	3,177	3,202

# 貸借対照表

貸借対照表 (百万円)	2016年12月期 期末	2017年12月期 期末	2018年12月期 期末	2019年12月期 期末	2020年12月期 期末	2021年12月期 期末	2022年12月期 第3四半期
流動資産	2,797	2,864	2,773	3,872	4,319	4,525	3,184
現金及び預金	1,959	1,797	1,674	2,944	3,194	3,221	1,934
売掛金	770	794	949	757	867	1,058	650
原材料	9	13	15	12	34	11	5
商品	-	142	-	-	-	-	-
その他	57	116	134	179	224	235	596
貸倒引当金	△0	△0	△0	△22	△1	△2	△3
固定資産	394	888	1,091	1,076	1,002	1,009	1,542
有形固定資産	105	173	224	233	177	140	139
無形固定資産	127	476	368	356	303	227	639
投資その他の資産	161	238	498	486	521	641	763
繰延資産	2	-	-	-	-	-	-
資産合計	3,194	3,752	3,865	4,948	5,321	5,534	4,726
流動負債	363	550	543	852	1,099	1,243	1,111
買掛金	39	40	28	33	76	97	94
未払法人税等	80	188	164	138	298	400	6
その他	243	321	350	679	725	746	1,011
固定負債	20	37	43	71	84	85	84
資産除去債務	18	33	38	71	72	72	71
その他	1	4	4	-	12	12	12
負債合計	384	588	587	924	1,184	1,328	1,196
株主資本	2,809	3,164	3,278	3,989	4,100	4,156	3,441
資本金	981	981	992	992	992	992	992
資本剰余金	1,565	1,565	1,599	1,756	1,763	1,763	1,838
利益剰余金	263	617	687	1,241	1,934	2,879	2,951
自己株式	△0	△0	△0	△0	△590	△1,479	△2,341
純資産合計	2,809	3,164	3,278	4,023	4,136	4,205	3,530
負債純資産合計	3,194	3,752	3,865	4,948	5,321	5,534	4,726

## IRに関するお問合せ

<https://www.mdv.co.jp/contactus/form.php?classification=7>

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。



メディカル・データ・ビジョン株式会社

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階  
TEL.03-5283-6911 FAX.03-5283-6811